

CLI によるスイッチの設定 アイドルセッション タイムアウトの設定

目標

アイドルセッション タイムアウトの設定は管理 セッションが前にタイムアウト アイドル状態に残る場合があること間隔を判別します。それは 10 分の間デフォルトで設定 されます。時間値が達すれば、再度次のセッションのための接続を回復できるログインになります:

- HTTPセッション
- HTTPS セッション
- コンソール セッション
- Telnetセッション
- SSH セッション

この技術情報は方法で手順を Command Line Interface (CLI) によってスイッチのアイドルセッション タイムアウトの設定を行う提供します。

CLI と不慣れで、[設定のためにグラフィカル ユーザ インターフェイス \(GUI \) を使用する
ために好んだらここをクリックして下さい。](#)

適当なデバイス

- Sx350 シリーズ
- SG350X シリーズ
- Sx550X シリーズ

[Software Version]

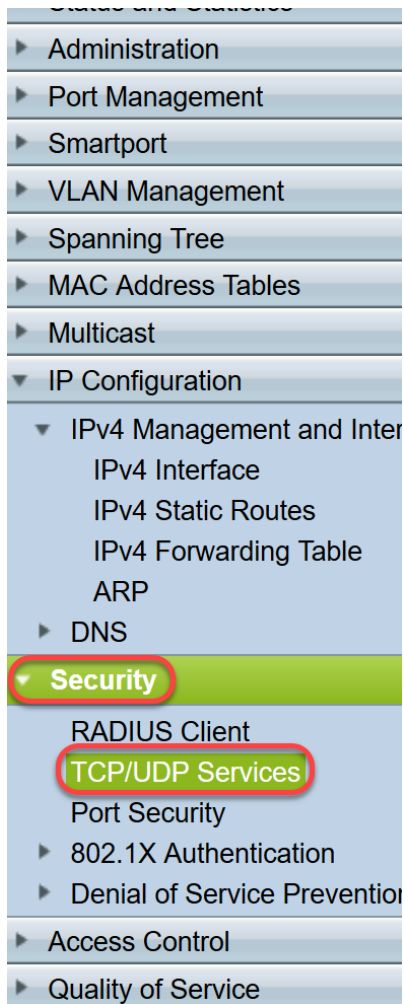
- 2.3.5.63

設定 アイドルセッション タイムアウトの設定

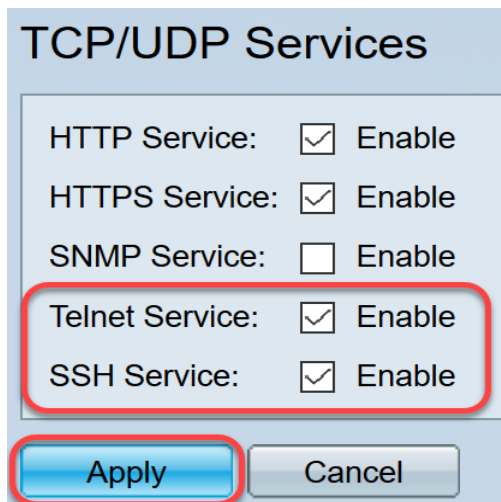
ステップ 1.スイッチの CLI にリモートアクセスするために、スイッチの Telnet か SSH アクセスをイネーブルにする必要があります。

Web コンフィギュレーションユーティリティ ページへのログイン。

メインメニューから、**Security>TDP/UDP サービス**を選択して下さい。



Telnetサービスか SSH サービスを適切なボックスのチェックによって有効にし、『Apply』をクリックして下さい。



ステップ 2. Switch Console にログインして下さい。デフォルトのユーザ名およびパスワードは *cisco* です。新しいユーザ名かパスワードを設定する場合、それらの資格情報を代わりに入力して下さい。

注: 学ぶために [SMB にアクセスする方法を SSH か Telnet によって CLI を、ここをクリックします切り替えて下さい。](#)

```
[User Name:cisco  
[Password:*****
```

注: コマンドはスイッチの正確なモデルによって変わるかもしれません。この例では、SG350X スイッチは Telnet によってアクセスされます。

ステップ 3 スイッチの特権EXECモードから、次の入力によってグローバル コンフィギュレーション モードを開始して下さい:

ステップ 4 HTTPセッション タイムアウト時間を設定するために次を入力して下さい:

次のオプションがあります。

- アイドル状態秒-データが受け取られないか、または応答がデータ送信することができなければ場合接続が開いた保存される秒の最大数を規定します。範囲は 0 から 86400 秒までです。
- http だけ- (オプションの) タイムアウトは HTTP のためにだけ規定されます。
- https だけ- (オプションの) タイムアウトは HTTPS のためにだけ規定されます。

注: ブラウザが指定されたタイムアウト値より多くのためにアイドル状態に残る場合、スイッチはセッションを閉じます。デフォルト値は 10 分です。この例では、意味する自動ログオフは無効になることを 0 は入ります。

```
SG350X#configure  
SG350X(config)#ip http timeout-policy 0  
SG350X(config)#
```

ステップ 5 システムが特定の行のための自動ログオフの前にユーザインプットを待っているセッション アイドル時間 間隔を設定するために、次の入力によってラインコンフィギュレーションモードを開始して下さい:

次のオプションがあります。

- コンソール-ターミナルライン モードを開始します。
- Telnet -リモート アクセス (Telnet) のための仮想端末装置でデバイスを設定します。
- SSH : 確保されたリモート アクセス (SSH) のための仮想端末装置でデバイスを設定します。

注: 行セッションが指定されたタイムアウト値より多くのためにアイドル状態に残る場合、スイッチはセッションを閉じます。デフォルト値は 10 分です。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#ip http timeout-policy 0
SG350X(config)#line console
SG350X(config-line)#
```

注: この例では、ターミナルライン モードは開始されます。

ステップ 6 システムが自動ログオフの前にユーザインプットを待っているセッション アイ
ドル時間 間隔を設定 するために、次を入力して下さい:

```
SG350X#configure
SG350X(config)#ip http timeout-policy 0
SG350X(config)#line console
SG350X(config-line)#exec-timeout 30
SG350X(config-line)#
```

注: この例では、30 分は使用されます。 システムは自動的に 30 分の間アイドル状態になっ
たらログオフします。

ステップ 7.特権EXECモードに戻る **exit** コマンドを入力して下さい:

```
SG350X#configure
SG350X(config)#ip http timeout-policy 0
SG350X(config)#line console
SG350X(config-line)#exec-timeout 30
SG350X(config-line)#exit
```

ステップ 8.ステップ 4 に他のラインを設定する 6 を繰り返しそして特権EXECモードに戻る
end コマンドを入力して下さい:

```
[SG350X#configure
[SG350X(config)#ip http timeout-policy 0
[SG350X(config)#line console
[SG350X(config-line)#exec-timeout 30
[SG350X(config-line)#exit
SG350X(config)#line telnet
SG350X(config-line)#exec-timeout 10
SG350X(config-line)#exit
SG350X(config)#line ssh
SG350X(config-line)#exec-timeout 0
SG350X(config-line)#end
SG350X#
```

スイッチの HTTP または HTTPS アイドル状態の設定を表示するステップ 9. (オプションの) は次を入力します:

```
[SG350X(config-line)#end
[SG350X#show ip http
HTTP server enabled. Port: 80
Interactive timeout: 0 minutes, 0 seconds.
SG350X#
```

スイッチの行アイドル状態設定を表示するステップ 10. (オプションの) は次を入力します:

次のオプションがあります。

- コンソール- (オプションの) コンソール 設定を表示します。
- Telnet - (オプションの) Telnet 設定を表示します。
- SSH - (オプションの) SSH 設定を表示します。

```
SG350X# show line
Console configuration:
Interactive timeout: 30 minute(s)
History: 10
Baudrate: autobaud
Databits: 8
Parity: none
Stopbits: 1

Telnet configuration:
Telnet is enabled.
Interactive timeout: 10 minute(s)
History: 10

SSH configuration:
Interactive timeout: Disabled
History: 10
SG350X#
```

スイッチの特権EXECモードのステップ 11. (オプションの) はスタートアップ コンフィギュレーション コンフィギュレーション・ファイルに次の入力によって、行われた設定を保存します:

```
SG550XG# copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?
```

ステップ 12: (オプションの) 上書きファイル[startup-config]...プロンプトが現われたら YES か N のためにののためのキーボードのいいえ『Y』 を押さないで下さい。

```
SG350X# copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?Y
22-Sep-2017 04:09:18 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config destination URL flash://system/configuration/startup-config
22-Sep-2017 04:09:20 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
SG350X#
```

CLI によって今スイッチのアイドルセッション タイムアウトの設定を行う必要があります。